

国際研究集会 2023 「複言語主義の多元性をめぐって」

2023年3月25日、26日 この研究集会は、対面で行われます。

京都大学人間環境学研究科地下大講義室

開催趣旨

CEFRの刊行以来、複言語主義の名称は日本においても市民権を得るようになり、言語教育の領域で議論されるようになった。しかしながら、複言語主義は2つ以上の言語を学ぶ教育観に単純化される傾向にある。そして、英語以外の外国語教育を擁護する教育思想として理解されることが多い。複言語主義はヨーロッパで生まれたものの、これまでの歴史において様々な土地で多様な形態で実践されてきた教育であり、ヨーロッパの複言語主義だけが唯一の形態ではない。

国際研究集会 2023 「複言語主義の多元性をめぐって」では複言語主義の多様性や多元性を歴史や地理、教授法の中に求め、言語教育を多元的に考察したい。

プログラム（暫定版 0215）

3月25日

9:30 受付

総合司会 大山万容（大阪公立大学）

開会のあいさつと趣旨説明（10:00~10:15）

ジュール・イールマン（駐京都フランス総領事）

西山教行（京都大学）

講演1（10:15-11:00）45分 日仏同時通訳付き

ベルナルド・ド・メイエル（クワズルナタル大学・南アフリカ）

「フランス語で書くということ：サハラ以南アフリカにおけるフランス語圏の文学」

指定討論者 井内千紗（拓殖大学）

質疑応答

司会 西山教行

講演2（11:00-11:45）45分 日仏同時通訳付き

マッダレーナ・デ・カルロ（カッシーノ・南ラツィオ大学・イタリア）

「伝統と革新とをつなぐ：複言語教育と教員養成に関する言語教育学とイタリア文化とのかかわり」

指定討論者 フランク・デルバール（琉球大学）

質疑応答

司会 西島順子（大分大学）

昼休み (11:45-12:40) 55分

シンポジウム 1 (12:40-14:40) 2h

「**翻訳と文化的仲介の問題**」 日仏同時通訳付き

① **井内千紗** (拓殖大学)

「ベルギー・オランダ語現代小説における言語文化的特性の翻訳をめぐる課題」

② **梶山祐治** (筑波大学) 「マイダン革命以降のウクライナにおける言語と文化」

③ **ベルナール・ド・メイエール** (クワズルナタル大学・南アフリカ) 「フランス語と南アフリカの諸言語」

司会 ジャン=フランソワ・グラズィアニ (京都大学)

コーヒープレイク (14:40 - 15:10) 30分

シンポジウム 2 (15:10-17:10) 2h

「**日本語教育の参照枠補遺版と複言語・複文化能力**」 日仏同時通訳付き

① **松井孝浩** (文化庁) 「文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における「日本語教育の参照枠」取りまとめと、「日本語教育の参照枠」の活用に関するワーキンググループでの検討について」

② **福島青史** (早稲田大学) 「「複言語・複文化能力」の文脈化の可能性について -メデイエーションが架橋するもの-」

③ **真嶋潤子** (大阪大学・ケルン大学) 「複言語・複文化能力における「意見の相違や衝突への対応」の扱いについてードイツの移民統合言語政策に学ぶ」

司会: 大木充 (京都大学)

ワークショップ 1 (17:20-18:00) 40分

1 (地下講義室): **堀晋也** (北海道大学), **長野督** (北海道大学) [日本語]

「**オンライン授業, 対面授業, 好きなのはどちら**」

2 (演習室 233): **中村典子** (甲南大学), **國枝孝弘** (慶應義塾大学) [日本語]

「**他の言語を学ぶにあたって、学習者の持つ英語の知識はどのように活用できるか?**」

3 (演習室 333): **小柴裕子** (宮崎大学) **服部美貴** (台湾大学) [日本語]

「**日本語教育におけるビジュアルアプローチの可能性**」

3月26日

総合司会 大山万容

講演 3 (10:00-11:00) 1h 日仏同時通訳付き

ダニエル・モーア

「**新しい複言語教育 – 研究・教育の実践における領域横断性と創造的アプローチ**」

指定討論者 清田淳子（立命館大学）

質疑応答

司会 ダニエル・ピアース（四天王寺大学）

講演 4 (11:00~12:00) 1h 日仏同時通訳付き

柗木貴之「日本における母語教育と外国語教育の連携：その歴史の概観」

指定討論者 マッダレーナ・デ・カルロ

質疑応答

司会 大山万容

昼休み(12:00-13:00) (1 時間)

ワークショップ 2 (13:00-14:30) 90 分

1 (演習室 233) : **北野ゆき** (守口市立錦小学校教諭) [日本語]

「小学校の外国語と複言語教育」

2 (地下講義室) : **マッダレーナ・デ・カルロ**

「外国語教育への多元的アプローチ：学習者の言語レパートリーと目標言語産出のつながりについて考察する」 [英語]

コーヒーブレイク (14:30-15:00) (30 分)

シンポジウム 3 (15:00-17:00) 2h

「学校教育と複言語教育」 日仏同時通訳付き

① **柗木貴之** (北海学園大学) 「日本における母語教育と外国語教育の連携：その方法と実践」

② **北野ゆき** (守口市立錦小学校教諭) 「小学校におけることばと身体性」

③ **ダニエル・モーア** (サイモン・フレーザー大学・カナダ) 「学校での領域横断的な複言語教育シナリオの開発」

司会：松永典子 (九州大学)

ミニコンサート(17:00-17:30) 30 分 西山旅人・まおくん

閉会のあいさつ(17:30)

シャルランリ・ブローソー (フランス大使館文化参事官・アンスティチュ・フランセ日本代表)

・この研究集会は、**対面**で行われます。参加は、つぎのサイトよりお申込みください。参加

申し込みの方には追って詳しいプログラムをお送りします。<https://onl.bz/dy3cdDL>

- 通訳をご利用の方は、ご自身の**スマホ**または**PC**と**イヤフォン**を必ずご持参ください。
- 京都は、ちょうど桜が見頃になる季節です、ホテル等は早めの予約をおすすめします。